

利用医各位

松阪地区医師会臨床検査センター
保健医療センター

臨床検査センター「メモ」

〔1〕新規内部処理項目のご案内

下記の項目を 7 月 3 日（月）より内部導入いたします。

・アンチトロンビンⅢ（ATⅢ）

アンチトロンビンⅢ(ATⅢ)は血液中の活性型凝固因子の重要な阻害物質として、血液の凝固、線溶をコントロールしています。ATⅢ活性は汎発性血管内凝固症(DIC)、肝疾患、ネフローゼ症候群で低下するなど種々の疾患、症状により変動します。ATⅢの活性を把握することは、これらの疾患のスクリーニング、病態解析、予後判定及びヘパリン治療などの指標として役立てられています。

記

検査項目 : アンチトロンビンⅢ（ATⅢ）
検査材料 : 血漿 0.5mL（3.2%クエン酸ナトリウム入り）
所要日数 : 1 日
検査方法 : 発色性合成基質法
基準値 : 79～121%
実施料 : 70 点（「D006」出血・凝固検査の「10」）
判断料 : 125 点（血液学的検査）

